

FX ツール研究所

# メタトレーダー4 自動売買ツールを 売買サインメール 配信ツールとして 利用する方法

無料ツール利用特典付き

Ver.100

[FX ツール研究所](#)

## はじめに

当マニュアルをご覧頂きありがとうございます。

メタトレーダー4 (MT4) はFX自動売買用ソフトとして世界標準と言っても良いもので、多くのFX自動売買ツールがMT4の上で動く様に作られています。

このマニュアルをお読み頂くとMT4の**すべての(デモ用を含む)自動売買ツールを売買サインメール配信ツールとして利用**する方法が理解できます。

また、この方法を利用すれば、**遠隔地にいても自動売買ツールの稼働状況や取引結果確認できる、自分の口座の取引内容を利用したい方にメール配信できる、**というメリットもあります。

ただし、実際にこの方法を実現するためにはMT4で実行できるEAかスクリプト(つまりプログラム)を作る必要があります。

プログラムの方であれば、是非自作のものを作ってみてください。

プログラムでない方向けには、当研究所はこの目的で利用できる**EAを作成済み**ですので、このレポートをお読み頂いた方には**無料で利用できる**様に準備してあります。

当マニュアルは必要に応じてバージョンアップします。ツールの不具合や記述内容の誤りを見つけた場合は、[info@investtoollab.com](mailto:info@investtoollab.com)までご一報ください。

ご報告頂いた内容に応じてお礼の特典をご用意しています。

## 著作権について

当マニュアルの著作権は [FX ツール研究所](#) に属しますが、再配布・サイトへのアップは自由です。

但し、有償での再配布・改変・一部流用などの場合は、[info@investtoollab.com](mailto:info@investtoollab.com) まで事前にご相談ください。

## 第1章 メール配信したい理由

メタトレーダー4で稼働するツールでは、  
ほったらかしで自動売買できる機能を作成することができますが、  
せっかく自動売買ツールを持っていても以下の様な理由で  
利用していない方が多いことがわかりました。

- ・自動売買を信用しきれないので、**売買サインを見て確認**してから注文したい
- ・**メタトレーダー4が使えないFX業者の方が有利な条件**  
(スプレッド、入出金方法、納税基準等) であるため

この様な方々は、このレポートの内容を実践することで、  
自動売買ツールが行う取引内容をリアルタイムにメールで受け取り、  
そのメールを売買サインとして活用することができます。

それ以外の用途としては、

自動売買をそのまま使っていたとしても、  
MT4を稼働しているPCから離れなければならない場合に  
自動売買が正常に稼働しているか否か、  
また**取引結果をリアルタイムに知る方法**として利用できます。

自分の取引内容を利用したい方がいる場合には、  
**自分の口座の取引結果をリアルタイムに利用者にメール**することができます。

逆の立場で考えれば、取引を参考にしたいトレーダーに依頼して、  
そのトレーダーが取引する口座の取引内容をメール配信する様にすれば、  
トレーダーは配信を意識することなく通常通りにトレードするだけで、  
利用したい側にメールが配信される様にできます。

## 第2章 MT4のメール配信機能

メタトレーダー4 (MT4) には元々メールを配信する機能がついています。

MT4からメールを配信するために行うことは、

- 1、MT4を起動してツールメニュー>オプション>Eメールタブでメール送信のための設定をする。
- 2、EAやスクリプトから「SendMail(件名、本文)」コマンドを実行する。

だけです。

少しややこしいのは、

- 1、ではメール送信用のSMTPサーバー情報を設定するのですが、この点がPCに不慣れな方には難しいかも知れません。

詳しい説明は、以下のリンクから

関連レポートをダウンロードしてご覧頂ければと思います。

[メタトレーダー4メール送信準備マニュアルはこちらをクリックしてください](#)

### 第 3 章 自動売買取引の検知

通常、配布・販売されている自動売買ツールはコンパイル済みの実行ファイルのみが配布され、プログラムソースは公開されていません。

このため、既存の自動売買ツールすべてに SendMail コマンドを埋め込むことは不可能です。

そこで、既存の自動売買ツールを改造するという発想を捨てて、自動売買取引そのものを検知してメールを配信する別のツールを作るという方向に発想を転換しましょう。

取引そのものを検知するのであれば、その取引をしたものがどのようなツールであっても（たとえ裁量取引でも）関係なく、すべての取引結果をメール配信することができます。

取引結果の検知方法は色々あると思いますが、ベタな方法としては一定時間間隔で注文やポジションの状態を監視して、変化があった場合にメールを送るという方法です。

当研究所で確認した限りでは、その変化（つまり取引）というのは以下のパターンに集約されます。

- ・ 成行注文約定
- ・ (逆) 指値新規注文
- ・ (逆) 指値注文約定
- ・ (逆) 指値新規注文の変更
- ・ 注文取消（有効期限切れ含む）
- ・ ポジション決済（(逆) 指値決済注文に達した場合を含む）
- ・ ポジションの変更（(逆) 指値決済注文変更など）

これらの取引を検知して、メールを配信するツールを作成すれば良い訳です。

これを実現するための技術はいろいろな選択肢がありますので、このレポートではこれ以上深追いしませんが、プログラマの方は是非チャレンジしてみてください。

## 第4章 無料ツールの配布

プログラマでない方向けには、  
当研究所はこの目的で利用できる**EAを作成済み**ですので、  
このレポートをお読み頂いた方には**無料で利用できる**様に準備してあります。

プログラマの方が自作するための参考にして頂いても結構ですが、  
プログラムソースは公開していません。

ツールの名前は、  
**【取引メール配信ツール】『TradeMailer』**です。

このツールを使えば、  
MT4の**すべての（デモ用を含む）自動売買ツールを  
売買サインメール配信ツールとして利用**することができます。

それに加えて、  
**遠隔地にいても自動売買ツールの稼働状況や取引結果確認できる、  
自分の口座の取引内容を利用したい方にメール配信できる、**  
という目的で使うこともできます。

このツールはセキュリティ及びユーザーサポートのために  
実行ファイルには有効期限を設定しています。

申し込み時にはお名前とメールアドレスを入力して頂くことで、  
有効期限延長や次回バージョンアップのご案内をお送りします。

[【取引メール配信ツール】『TradeMailer』申込はここをクリックしてください。](#)

※このツール無料配布は予告なく終了する可能性がありますので、  
お早めにお申し込み頂くことをお奨めします。

## 第5章 FX ツール研究所のご紹介

### 第1節 FX ツール研究所の趣旨

**個人投資家**を応援し、  
本業や通常の生活に負担をかけない様な  
**便利なツール**を調査・開発・配布します。

### 第2節 FX ツール研究所のサイト

FX ツール研究所のサイトでは、  
以下の内容をサポート・告知していきたいと思えます。

**シグナル配信・自動取引等の有用なツール**を調査・開発し、告知していきます。

お問い合わせ、最新版のダウンロード、お知らせメールのお申し込みは  
下記 URL 及びメールで御知らせください。

[<FX ツール研究所ホームページリンク>](#)

メール： [info@investtoollab.com](mailto:info@investtoollab.com)

あなたの FX ライフが有意義で長く続きますように！

最後までお読み頂きありがとうございました。



## メタトレーダー4 自動売買ツールを売買サインメール配信ツールとして利用する方法

快適な FX ライフを追求する  
FX ツール研究所

<<改訂履歴>>

Ver.100

初版 2010年6月 発行